



# 新しさと懐かしさのあわいに 浸って歩く、やすらぎのまち 荒川区役所前停留場

東京さくらトラム  
(都電荒川線)

盛んに車が往来する明治通りを挟んで広がる、まち並み。新しいマンションを囲むように、昭和の面影を残す町工場や仕舞た屋がたたずみ、懐かしさとともに心穏やかになる。ここは新旧の変化の中で、自然と心がやすらぐまちなのです。



## ① あらかわエコセンター 環境先進都市の情報発信拠点

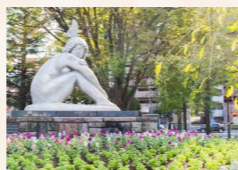
豊かな自然を守り、育む環境先進都市をめざす荒川区。「あらかわエコセンター」は、地域に向け環境意識を高めるための情報を発信する行政と区民の環境活動の拠点です。3階の環境情報提供コーナーでは自転車型の発電機で鉄道模型を動かしたり(写真上)、太陽の光を集めてお湯が沸かせる太陽光集熱炉など、さまざまなツールに触れることも。他にも環境に関する書籍・DVDなどの閲覧・視聴や、敷地内の農園での収穫会(写真右下)など、「見て、触れて、始める」環境行動が体験できます。また環境をテーマに学習する「あらかわエコジュニアクラブ」や、公園での自然体験などさまざまなイベントも実施。ぜひ区役所のホームページをチェックして、ご家族、お友達と参加してみたいかが?

荒川区荒川1-53-20 03-3802-3111(代表)  
9:00~17:00 土・日・祝・年末年始  
荒川区役所(環境)サイト  
<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/kankyou/>

緑が豊かな公園や、昭和の庶民の暮らしを感じるまち並み。荒川らしいまちだなあ



**荒川公園**  
春はシダレザクラやソメイヨシノが咲き誇り、夏は涼を呼ぶ水の流れ、秋はイチョウが鮮やかな黄に色づき、「実のなる木公園」ではサクランボやリンゴ、アズキが実り、と四季折々の自然が楽しめる公園です。また、中央にある長崎の平和祈念像の作者・北村西望氏の彫像「夢」をはじめ、多くの彫刻が訪れる人の心を癒やしてくれます。



## 三峯神社 袈裟塚の耳無不動

秩父の三峯神社から動進した神社。秩父同様、狛犬としてオオカミがお社を守っています。その境内には、明治期に廃寺となった仙光院から一緒に移された「袈裟塚の耳無不動」が。宝暦10年(1760)、仙光院第九世住職・光慧(こうえ)が、不動明王のお告げにより村の五穀豊穡と往来安全を祈願して安置したといわれます。左耳のないことから耳無不動と呼ばれ、耳の病などにご利益があるとして、多くの方が参詣するようになりました。病が治ったら、穴を空けたお椀を

奉納する慣わしがあります。光慧には、吉原の遊女との悲劇的恋愛物語も伝えられています。また、この不動を題材に山東京伝の「三河島御不動記」という黄表紙が板行され、歌舞伎の舞台にもなりました。



環境交通を考え荒川区ではシェアサイクル実施中です。※利用者登録(無料)が必要です。



誌面で紹介したお店やスポットに  
ターリーターキーの2人がおじゃまします!

## あらぶんちよ散歩 [荒川区役所前停留場]

- 12月6日(月)~12日(日)
- 地デジ10ch 15:00~
- 地デジ102ch 23:00~
- 地デジ11ch 11:00~、14:00~、17:00~

YouTube  
「あらぶんちよ!チャンネル」でも公開中!



※価格はすべて税込です。※データは取材時のものです。内容が変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。※掲載店舗は通常マスク着用で営業していますが、撮影のため特別に外していただいています。



「はしもとブレンド」モカベース、ブラジル+グアテマラ 100g/600円。好きな豆を選び、その場で好みの焼き方で、スペシャルティコーヒーをリーズナブルに提供しています。

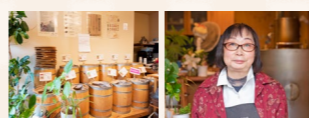
## ② はしもと珈琲



家族の力でかなえた  
自家焙煎珈琲豆の名店

個人タクシーを営む息子さんが、お客様の退職を機に家族でできる店を、と選んだのが自身も好きな珈琲。数多の店を巡り理想の焙煎機も探ししました。以来8年、お母様の腕もメキメキ上がり、口伝で遠方からも珈琲好きが訪れる程。荒川の名店です。

◀ 橋本 啓子 さん(お母様)



荒川区荒川1-7-4  
03-6806-8202  
10:00~18:00  
日・月  
※テイクアウトドリンクはお菓子付き



「しょこたん」とのコラボメニュー/牛リブステーキ、海鮮盛り合わせ、もんじゃ、お好み焼き、唐揚げ、野菜盛り合わせ、ミニサラダ、ドリンク2杯で4,400円! 2人前から。※写真は2人前

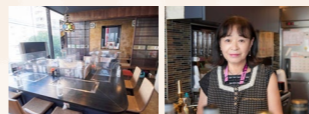
## ④ お好みハウス 友民 荒川本店



下町グルメの誇りにかけて  
旬の国産素材をお値打ち価格で

ママの大好きなユーマンの名で開店して39年目。荒川もんじゃにお好み焼き、鉄板焼き、etc. 豊富で多彩なメニューはどれも絶品。それは市場で仕入れた新鮮国産素材で、一から手作りしているから。しかも嬉しいお値打ち価格。ランチも夜もおすすめの下町グルメです。

◀ ママ 青山 幸子 さん



荒川区荒川1-49-10 2F  
03-3803-0141  
11:30~14:00、17:00~23:00  
※テイクアウトは1Fにて10:30~11:30限定  
日不定休  
<https://www.youmin-monja.com/>



1kg弁当1,000円。容器いっぱいのご飯にハンバーグ・エビフライ・イカフライ・唐揚げ・生姜焼き・焼豚・ナポリタン(内容はおまかせ)。唐揚げ弁当600円、唐揚げ(5個)は5種の味を選べます。

## ③ お弁当とからあげ どか食い部



茶色いものは絶対うまい!  
デカ盛り好きの強い味方

基本は5~600円。でもご飯もおかずも超大盛りで味も満点。開店3カ月で早くも近所の食いしん坊の胃袋をつかみました。足りないと思うより満足感を、と居酒屋で磨いた腕を振るう代表の夢は、「幅広いお客様に愛される、まちに根づいた店」になることです。

◀ 代表 吉田 智行 さん



荒川区荒川3-12-16  
03-5615-2490  
11:00~15:00、17:00~22:00  
日不定休  
※ウーバーイーツあり



12月のあらかわ満点メニュー「たらめ味噌焼きと彩り野菜丼」510円。他にもヘルシー、そしてボリュームランチや麺類、カレーまで豊富なメニューを低価格で提供しています。

## ⑤ レストラン さくら

味も値段も、健康にも◎  
区民御用達のレストラン

地階ながら大きな窓からドライエリアの緑を臨む心地よい空間でいただくランチは味も価格も◎。旬や産地応援の素材を使い趣向を凝らしたメニューは、女子栄養大学と協力し栄養面でも健康に配慮しています。毎日通う方も多い区民に愛されるレストランです。

◀ 店長 吉村 喜代彦 さん



荒川区荒川2-2-3  
03-3807-5752  
10:00~15:00(L.O.14:30)  
※ランチは11:00~  
(職員が利用する12:00~13:00は避けたい方良いでしょう)  
土・日・祝

東京都公認  
ヘアアーティスト  
紙芝居師  
三橋 とらさん



## 下町人情で育む、人と人が紡ぐ物語

芝居をしたくて18歳で劇団に入り10年以上。もっと近い距離感で、自分の力で人を魅了する事はできないかと、いきづまっていた私が辿り着いたのは、やはり劇団員だった母が、かつてしていた紙芝居でした。全国を巡り先輩の仕事ぶりから見てきたのは、紙芝居がもつ「見る人たちの惹きつけ楽しませて、自分も嬉しくなる力」。老若男女いろんな人が集まってきて夢中になって、一体感が生まれる。あっ、私が追い求めていたのはこの人々の笑顔、この時間なんだと分かったんです。紙芝居は、じつは荒川区が発祥。不況で失業した江戸の写し絵職人・芸人の意地と誇りから

生まれ、下町の人情の中で育っていった。だから誰も取りこぼさない否定しない、やさしいんです。テレビ、そしてYouTubeが来て、紙芝居?と思うでしょ。けど、コロナ禍で人のつながりが弱くなりそうな今だからこそ盛り上げたいんです。昔の名作から今伝えたいことまで、娯楽系から教育系まで、紙芝居は自由に表現できる。今、中国やマレーシアとか海外にも広めたいんですよ。それに手話やバントマイムも取り入れたら、心に苦しさを抱えてる人と一緒に作ったり。いろんな人が集まる程「らしさ」が発揮できる。紙芝居って、平和で自由で、とにかく楽しいんです!

興行、新作ご依頼、活動状況はこちら「紙芝居乃とら屋」へ!  
三橋とらさんのことを、もっと知りたい、今度はどこで演るの?ウチのまちにも来て欲しい、こんなテーマで新しい紙芝居を作って欲しい... などなど。  
最新情報は、ホームページ(左)、Blog(右)をご覧ください。  
※YouTubeもやっています。



紙芝居乃とら屋

